

地域づくり協議会 各部会からの報告

福祉部会（老人クラブ連合会）

連合会長を仰せつかって3年目となります。ご多分に漏れずクラブ員の減少、クラブの解散が数年つづいています。5、6年後には連合会の存続が危ぶまれる状況の中、老人クラブ長、女性部長の支えを受け、さらには地域づくり協議会の他の団体役員さんより多大なご協力を受けながら頑張っています。新型コロナウイルスにより活動は自粛しながら少しずつ行事を進める予定です。三世交代事業として小学校の夏休み期間の数日で、孫と一緒に「ラジオ体操」を計画しています。各町内の事情に合わせての実施となります。地域のみなさまのご理解とご協力をお願いいたします。

10月の日曜日には、世代間交流事業の第2弾として「第4回 皆で歩こう会」を計画しています。今年は千秋の東部を考えています。その節にも皆様のご協力をお願いします。

末広大学については千秋町老人クラブ連合会が実施主体となりました。病気予防、介護知識、体力維持、教養を深める等に役立つ講座を計画します。皆様の多数の参加をお待ちいたしております。連合会としても、新型コロナウイルス対策（除菌、手洗い、換気、マスク、3密避け）に努めて、老人福祉の一助となるように務めたいと思います。

高齢者支援部会（民生児童委員協議会）

令和元年12月より、新任委員10名と再任委員12名により地区民児協、研修会、懇親会を経て今年度の協議会の活動が始まりました。

今年度の事業活動は「新型コロナウイルス感染症」という、思いもよらぬ緊急事態が発生したため協議会で話し合い、訪問による接触を避けて、電話とメールを中心とした安否確認等の活動方法を進めることにしました。

思うような活動ができない状況の中で、不足し入手が困難となったマスクについて、委員が協力して、手作りし配付する案が出され、協議会として取り組むことにいたしました。

この事業により、4月下旬までに千秋町連区独居登録者約200名に対し各1枚を、お渡しする事ができました。

今後は、地域の状況と実情を十分に踏まえて、感染の予防と拡大防止に留意しながらマスク着用とソーシャルディスタンスでの活動を心掛け、積極的な訪問活動を自粛する中で、支援を必要とされている住民との関係づくりの推進に務め、支援につなげることを課題とし、協議会としての事業を進めたいと考えています。

地域学習部会（公民館）

令和2年度の公民館事業につきましては、千秋町連区町会長会とも協議の上、新型コロナウイルス感染拡大の防止と、市民の皆様の生命と健康を守ることを優先するため、9月末までの全事業及び三大事業（盆踊り大会、町民運動会、文化展）について、残念ながら実施を見合わせとさせていただきます。

10月以降は、十分な新型コロナウイルス感染拡大防止策が可能となった事業について、参加人数等を限定して実施していく予定です。

また、4月11日（土）より休止とさせていただきました公民館の貸館業務は6月1日（月）から、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を順守いただき再開いたしました。

健全子ども部会（児童育成協議会）

子どもたちを新型コロナウイルス感染症から守るため、感染予防対策を検討してきましたが、決め手となるものが見つからないため、健全子ども部の主催事業は当面中止としております。第2波の新型コロナウイルス感染状況を注視して、子どもたちと保護者に安心して参加してもらえるまで、もうしばらく状況を見て事業開始の判断をいたします。

女性学習部会（女性部）

女性学習部では、女性学級を開催するに当たり、新型コロナウイルスの感染防止に努め、例年より募集人員を減らして開催することといたしました。女性の更なるスキルアップを目指して、以下の4講座を計画しております。

1.『アーティフィシャルフラワー』 2.『和菓子教室』 3.『箒と尺八の調べ』 4.『簡単トレーニング』
皆様には詳細が決まり次第、ご案内させていただきます。

なお、本年度の女性学級社会見学は中止とさせていただきます。

広報部会では、千秋だよりのほかにWEBサイト（千秋町連区地域づくり協議会で検索）も運営しております。皆様のご意見、情報をお待ちしております。

※行事への参加・参観の可否は、主催者又は千秋町出張所へお尋ねください。